

## 特別支援学校施設整備【NSD】

特別支援教育課

## 1 内容

老朽化や狭隘化に課題のある特別支援学校について「長野県特別支援学校整備基本方針」、国の「特別支援学校設置基準」「長野県ファシリティマネジメント基本計画」のほか、建物の状況、児童生徒数の将来推計、地域の教育環境等を踏まえ、必要な整備を計画的に行う。

整備においては「長野県スクールデザインプロジェクト」に基づき、多様な障がいや疾病をもつ幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた新しい学びや共学共創を実現できる学習環境を、児童生徒・保護者をはじめ学校関係者や有識者等の意見を早期に聞き取るフロントローディングを重視した計画策定を行う。

## 2 松本養護学校、若槻養護学校の状況

リーディングケースとして取り組んでいる松本養護学校、若槻養護学校の状況は以下の通り

## 【松本養護学校】

令和6年度：旧職員住宅等除却を実施、寄宿舎の一部、プール棟の解体工事予定

令和7年度：寄宿舎、プール棟の建築工事予定

## 【若槻養護学校】

令和6年度：仮校舎（国立病院機構東長野病院内）工事開始予定

令和7年度：仮校舎へ引越、利用開始。現校舎解体工事予定

## 3 寿台養護学校について

・児童生徒数の増加により、国立病院機構より旧中信松本医療センターの敷地の一部を購入し、増築棟建築及び校庭等の整備を実施。

・敷地が扇状地の扇頂にあり整備には専門的な知識が必要なため、NSD（長野スクールデザインプロジェクト）関連事業として基本計画策定支援事業プロポーザルを実施。

## (1)契約期間

令和6年9月30日から令和7年3月21日

## (2)検討状況

○配置計画、施設規模の検討

・敷地内での児童生徒の送迎動線の利便性向上

○学習空間デザインの検討

・生徒の状態に配慮したスペースの充実

○ZEBの検討

## (3)今後のスケジュール

・設計者から提出された基本計画案を基に学校や庁内関係課と調整の上、基本計画書を策定。

策定された基本計画書に基づき、来年度基本設計、実施設計を実施予定。